１．教育計画

分野	専門基礎分野 疾病の成り立ちと回復の促進	科目名	臨床栄養学
単位・時間	１単位・15 時間	対象学年	２年生
方法	講義	時期	後期
講師名 (担当授業時間数)	法人講師　佐藤　文佳　（10 時間） 法人講師　国分　楓　　（4 時間）		
学習目標	各栄養について理解し、発達・健康レベルに応じた栄養指導の基礎について学ぶ。		
成績評価方法	筆記試験		
教科書	医学書院：系統看護学講座　別巻５　栄養食事療法 東京法令：新食品成分表　ＦＯＯＤＳ　2025		
参考書			
履修上の留意			
講師からの メッセージ	様々な疾患やライフステージについて再確認しながら、患者さん寄り添った食事療法について一緒に学びましょう。		

2．授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	担当者
1	2	食生活と栄養食事療法	栄養食事療法とその分類、症状別の食事療法の実際について	講義	佐藤
2	2	循環器疾患、消化器疾患患者の食事	循環器、消化器疾患の栄養食事療法の実際について	〃	〃
3	2	腎疾患患者の食事	腎疾患の特徴と食事療法、対応について	〃	〃
4	2	ライフステージごとの食事について	妊産婦、小児から高齢者までのライフステージに寄り添った食事療法について	〃	国分
5	2	栄養代謝疾患患者の食事	栄養代謝性疾患の栄養食事療法と献立作成について(献立･調理は冬休みの課題)	〃	〃
6	2	血液、精神疾患、褥瘡管理	食事内容や食生活、摂取量との関連が深い疾患への対応について	〃	佐藤
7	2	術前･術後、がん患者の食事	各疾患の術前・術後に必要な食事療法とがん患者への対応について	〃	〃
8	2	評価	筆記試験	〃	〃